平成 30 年度　小川町地域公共交通活性化協議会　事業計画（案）
各取組みの内容

１．デマンドタクシー利用実績データの集計、結果のとりまとめ

デマンドタクシーの運行事業者から提供される利用実績データと利用登録者データを基に、月単位や属性単位等の集計を行う。集計結果は、町民への公表用資料・協議会資料等として年度内で２回（運行開始半年後と年度末）とりまとめを行う。

【とりまとめ方法】

運行開始から半年後：町民等へ中間報告を行うための「簡易版」としてとりまとめ

年度末　　：年度末に協議会等へ詳しく報告するための「詳細版」としてとりまとめ

２．デマンドタクシーの利用状況分析

本町のデマンドタクシーの本格運行利用実績データと、近隣市町村における利用実績を基に、次年度以降の予算確保や運行内容見直しの判断材料となる「今後の利用者見込量」の試算を行う。

３．路線バスの維持・充実に向けた検討

路線バスの維持・充実に向けた検討を行う。検討にあたっては、詳細な利用実態を把握することが重要となるため、今年度については具体的な取組として実態調査を実施する。

４．路線バスの維持・充実に向けた検討のための分科会、協議会開催

路線バスの維持・充実に向けた検討のための「小川町地域公共交通庁内検討会議」「小川町地域公共交通活性化協議会分科会」を開催する。